

令和 元 年度 病院事業決算状況

都道府県名 三重県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	総合医療センター	2
-	こころの医療センター	3
-	一志病院	4
-	志摩病院	5
四日市市	市立四日市病院	6
伊勢市	市立伊勢総合病院	7
松阪市	松阪市民病院	8
桑名市	桑名市民病院	9
名張市	名張市立病院	10
尾鷲市	尾鷲総合病院	11
亀山市	市立医療センター	12
志摩市	国民健康保険 志摩市民病院	13
伊賀市	伊賀市立上野総合市民病院	14
大台町	報徳病院	15
玉城町	国保玉城病院	16
南伊勢町	町立南伊勢病院	17
紀南病院組合	紀南病院	18

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名		三重県		特殊診療機能欄		ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療		
				市町村・組合名				指定病院の状況欄		救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院		
				病院名		総合医療センター				地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院		
施設及び業務概況等						病床利用率・平均在院日数（％・日）						
法適用区分				特殊診療機能				区 分	病 床 数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
病院区分				不採算地区病院				一 般	-	-	-	-
建物面積		- m ²		指定病院の状況				療 養	-	-	-	-
診療科数		-		看護配置				結 核	-	-	-	-
許可公営企業				経営形態		直営		精 神	-	-	-	-
DPC対象病院		-		類似区分		400床以上～500床未満		感 染 症	-	-	-	-
								計	-	-	-	-
								平均在院日数（一般病床のみ）	-	-	-	-
損 益 計 算 書（千円・％）												
区 分				決 算 額		費用 医業収益		全国平均		類似平均		
総 収 益				149,523								
1 経 常 収 益				149,523								
(1) 医 業 収 益				-								
入 院 収 益				-								
外 来 収 益				-								
診 療 収 入 計				-								
そ の 他 医 業 収 益				-								
(うち他会計負担金)				-								
(2) 医 業 外 収 益				149,523								
(うち国・都道府県補助金)				-								
(うち他会計補助・負担金)				-								
(うち長期前受金戻入)				-								
(うち資本費繰入収益)				-								
(3) 特 別 利 益				-								
(うち他会計繰入金)				-								
総 費 用				149,523								
2 経 常 費 用				149,523								
(1) 医 業 費 用				-								
職 員 給 与 費				-		55.7		54.0				
材 料 費				-		24.7		26.9				
(うち薬品費)				-		13.3		14.2				
(うち薬品費以外の医薬材料費)				-		11.0		12.2				
減 価 償 却 費				-		9.0		7.9				
経 費				-		23.3		19.2				
(うち委託料)				-		11.5		9.3				
研 究 研 修 費				-								
資 産 減 耗 費				-								
(2) 医 業 外 費 用				149,523								
(うち支払利息)				149,523		-		1.4		1.3		
(3) 特 別 損 失				-								
損 益	経 常 損 益			-								
	純 損 益			-								
累 積 欠 損 金				-								
経 常 収 支 比 率				100.0				97.7		98.8		
医 業 収 支 比 率				-				88.1		92.0		
他会計繰入金対経常収益比率				-				12.3		9.8		
他会計繰入金対医業収益比率				-				14.5		11.1		
他会計繰入金対総収益比率				-				12.4		9.9		
実質収益対経常費用比率				100.0				85.7		89.1		
備考： 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。												

貸 借 対 照 表（千円・％）			
区 分		決 算 額	
資 産 合 計		-	
1 固 定 資 産		-	
(1) 有 形 固 定 資 産		-	
(2) 無 形 固 定 資 産		-	
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産		-	
2 流 動 資 産		-	
(1) 現 金 及 び 預 金		-	
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益		-	
(3) 貸 倒 引 当 金（ ）		-	
(4) 貯 蔵 品		-	
3 繰 延 資 産		-	
負 債 合 計		-	
1 固 定 負 債		-	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		-	
(2) そ の 他 の 企 業 債		-	
(3) 再 建 債（特 例 債 含 む）		-	
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-	
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金		-	
(6) 引 当 金		-	
(7) リ ー ス 債 務		-	
2 流 動 負 債		-	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		-	
(2) そ の 他 の 企 業 債		-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-	
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金		-	
(5) 引 当 金		-	
(6) リ ー ス 債 務		-	
(7) 一 時 借 入 金		-	
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用		-	
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益		-	
3 繰 延 収 益		-	
(1) 長 期 前 受 金		-	
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額（ ）		-	
資 本 合 計		-	
1 資 本 金		-	
2 剰 余 金		-	
(1) 資 本 剰 余 金		-	
(2) 利 益 剰 余 金		-	
負 債 ・ 資 本 合 計		-	
不 良 債 務		-	
実 質 資 金 不 足 額		-	
資 本 不 足 額（ ）		-	
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）		-	
備 考			

設 立 団 体 の 状 況		
人 口（人）	1,815,865	
決 算 規 模（千円）	661,375,081	
標 準 財 政 規 模（千円）	438,199,522	
財 政 力 指 数	0.60793	
経 常 収 支 比 率（％）	95.8	
健全化 判断比率	実 質 赤 字 比 率（％）	-
	連結実質赤字比率（％）	
	実 質 公 債 費 比 率（％）	13.4
	将 来 負 担 比 率（％）	184.7
修 正 医 業 収 支 の 状 況		
修 正 医 業 収 支 比 率（％）	-	
修 正 医 業 収 益（千円）	-	
他 会 計 か ら の 繰 入 状 況（千円）		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	-	-
資 本 勘 定 繰 入	-	-
計	-	-
不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額（千円）	不良債務比率（％）
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-
資 金 不 足 等 の 状 況		
累 積 欠 損 金 比 率（％）	281.9	
健全化法上の資金不足額（千円）	-	
健全化法上の資金不足比率（％）	-	
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額（千円）	-	
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率（％）	-	
備考： ・修正医業収益とは、医業収益から その他医業収益のうちの他会計負担金を 除いたもので、修正医業収支比率とは、 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、 「健全化法上の資金不足額」、 「健全化法上の資金不足比率」、 「地財法上の資金不足額」、 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で 算出している。 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の 財政構造の弾力性を判断するための指標で、 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に 支出される経費(経常的経費)に充当された 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、 減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に 占める割合をいう。		

病院事業決算状況

(令和元年度)

都道府県名		三重県	
市町村・組合名			
病院名		こころの医療センター	
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,768 m ²	指定病院の状況	臨
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	精神病院

特殊診療機能欄

指定病院の状況欄

地...地域医療支援病院

特...特定機能病院

輪...病院群輪番制病院

ド...人間ドック

透...人工透析

Ⅰ...ICU・CCU

未...NICU・未熟児室

訓...運動機能訓練室

ガ...ガン（放射線）診療

救...救急告示病院

臨...臨床研修病院

が...がん診療連携拠点病院

感...感染症指定医療機関

へ...へき地区医療拠点病院

災...災害拠点病院

病床利用率・平均在院日数（％・日）				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	348	76.0	78.9	78.1
感染症	-	-	-	-
計	348	76.0	78.9	78.1
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

修正医業収支の状況			
修正医業収支比率（％）		66.1	
修正医業収益（千円）		2,076,992	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	940,624	1,004,693
資本勘定繰入	229,720	229,720
計	1,170,344	1,234,413

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（％）
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（％）	281.9
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（％）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（％）	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費（経常的経費）に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、
減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に
占める割合をいう。

備考：

「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名		三重県		特殊診療機能欄		ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療							
				市町村・組合名				指定病院の状況欄		救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 ヘ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院							
				病院名		一志病院				地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院							
施設及び業務概況等						病床利用率・平均在院日数(％・日)											
法適用区分		条例全部		特殊診療機能		ド訓		区分		病床数		令和元年度		平成30年度		平成29年度	
病院区分		一般病院		不採算地区病院		第1種該当		一 般		46		80.5		85.5		86.0	
建物面積		6,295 m ²		指定病院の状況		救ヘ		療 養		40		-		-		-	
診療科数		8		看護配置		10：1		結 核		-		-		-		-	
許可公営企業				経営形態		直営		精 神		-		-		-		-	
DPC対象病院		-		類似区分		50床以上～100床未満		感 染 症		-		-		-		-	
								計		86		43.1		45.7		46.0	
								平均在院日数(一般病床のみ)		18.0		18.9		19.6			
損益計算書(千円・％)																	
区分				決算額		費用 医業収益		全国平均		類似平均							
総 収 益				1,028,568													
1 経 常 収 益				1,028,568													
(1) 医 業 収 益				724,302													
入院収益				380,913													
外来収益				158,677													
診療収入計				539,590													
その他医業収益				184,712													
(うち他会計負担金)				64,810													
(2) 医 業 外 収 益				304,266													
(うち国・都道府県補助金)				-													
(うち他会計補助・負担金)				282,568													
(うち長期前受金戻入)				19,008													
(うち資本費繰入収益)				-													
(3) 特 別 利 益				-													
(うち他会計繰入金)				-													
総 費 用				877,906													
2 経 常 費 用				877,906													
(1) 医 業 費 用				855,833													
職員給与費				534,077		73.7		55.7		72.6							
材料費				58,894		8.1		24.7		15.8							
(うち薬品費)				22,052		3.0		13.3		9.5							
(うち薬品費以外の医薬材料費)				26,154		3.6		11.0		5.6							
減価償却費				66,084		9.1		9.0		11.1							
経 費				191,567		26.4		23.3		31.9							
(うち委託料)				96,355		13.3		11.5		13.0							
研究研修費				2,416													
資産減耗費				2,795													
(2) 医 業 外 費 用				22,073													
(うち支払利息)				814		0.1		1.4		1.7							
(3) 特 別 損 失				-													
損 益	経 常 損 益			150,662													
	純 損 益			150,662													
累積欠損金				486,370													
経常収支比率				117.2				97.7		97.4							
医業収支比率				84.6				88.1		75.6							
他会計繰入金対経常収益比率				33.8				12.3		23.8							
他会計繰入金対医業収益比率				48.0				14.5		32.6							
他会計繰入金対総収益比率				33.8				12.4		23.9							
実質収益対経常費用比率				77.6				85.7		74.2							
備考： 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。																	

貸借対照表(千円・％)	
区分	
資産合計	
1 固定資産	
(1) 有形固定資産	
(2) 無形固定資産	
(3) 投資その他の資産	
2 流動資産	
(1) 現金及び預金	
(2) 未収金及び未収収益	
(3) 貸倒引当金()	
(4) 貯蔵品	
3 繰延資産	
負債合計	
1 固定負債	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	
(2) その他の企業債	
(3) 再建債(特例債含む)	
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	
(5) その他の長期借入金	
(6) 引当金	
(7) リース債務	
2 流動負債	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	
(2) その他の企業債	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	
(4) その他の長期借入金	
(5) 引当金	
(6) リース債務	
(7) 一時借入金	
(8) 未払金及び未払費用	
(9) 前受金及び前受収益	
3 繰延収益	
(1) 長期前受金	
(2) 長期前受金収益化累計額()	
資本合計	
1 資本金	
2 剰余金	
(1) 資本金剰余金	
(2) 利益剰余金	
負債・資本合計	
不良債務	
実質資金不足額	
資金不足額()	
資本不足額(繰延収益控除後)()	
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名		三重県		特殊診療機能欄 指定病院の状況欄						ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院					
				市町村・組合名		伊勢市													
				病院名		市立伊勢総合病院													
施設及び業務概況等																			
法適用区分		条例全部		特殊診療機能		ド透Ⅰ訓ガ													
病院区分		一般病院		不採算地区病院		非該当													
建物面積		25,379 ㎡		指定病院の状況		救臨 災地 輪													
診療科数		21		看護配置		7：1													
許可公営企業				経営形態		直営													
D P C対象病院		対象		類似区分		300床以上～400床未満													
損益計算書												(千円・%)							
区分				決算額		費用 医業収益		全国平均		類似平均									
総収益				7,679,599															
1 経常収益				7,678,818															
(1) 医業収益				6,485,590															
入院収益				4,178,604															
外来収益				1,783,705															
診療収入計				5,962,309															
その他医業収益				523,281															
(うち他会計負担金)				49,870															
(2) 医業外収益				1,193,228															
(うち国・都道府県補助金)				5,886															
(うち他会計補助・負担金)				739,334															
(うち長期前受金戻入)				413,534															
(うち資本費繰入収益)				-															
(3) 特別利益				781															
(うち他会計繰入金)				-															
総費用				8,055,466															
2 経常費用				8,055,466															
(1) 医業費用				7,601,487															
職員給与費				4,108,271		63.3		55.7		57.0									
材料費				1,286,944		19.8		24.7		24.5									
(うち薬品費)				656,133		10.1		13.3		12.7									
(うち薬品費以外の医薬材料費)				628,000		9.7		11.0		11.3									
減価償却費				974,956		15.0		9.0		9.3									
経費				1,184,885		18.3		23.3		22.1									
(うち委託料)				880,391		13.6		11.5		11.1									
研究研修費				45,537															
資産減耗費				894															
(2) 医業外費用				453,979															
(うち支払利息)				64,164		1.0		1.4		1.4									
(3) 特別損失				-															
損益		経常損益		-376,648															
		純損益		-375,867															
累積欠損金				2,224,736															
経常収支比率				95.3				97.7		96.4									
医業収支比率				85.3				88.1		88.1									
他会計繰入金対経常収益比率				10.3				12.3		11.5									
他会計繰入金対医業収益比率				12.2				14.5		13.3									
他会計繰入金対総収益比率				10.3				12.4		11.5									
実質収益対経常費用比率				85.5				85.7		85.3									
備考： 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。																			

貸借対照表						(千円・%)	
区分						決算額	
資産合計						20,867,796	
1 固定資産						18,803,002	
(1) 有形固定資産						18,396,593	
(2) 無形固定資産						3,563	
(3) 投資その他の資産						402,846	
2 流動資産						2,064,794	
(1) 現金及び預金						947,961	
(2) 未収金及び未収収益						1,097,567	
(3) 貸倒引当金()						9,824	
(4) 貯蔵品						29,089	
3 繰延資産						-	
負債合計						17,896,065	
1 固定負債						14,127,107	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債						12,458,388	
(2) その他の企業債						-	
(3) 再建債(特例債含む)						-	
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金						-	
(5) その他の長期借入金						-	
(6) 引当金						1,668,719	
(7) リース債務						-	
2 流動負債						2,194,897	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債						696,653	
(2) その他の企業債						-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金						-	
(4) その他の長期借入金						-	
(5) 引当金						238,691	
(6) リース債務						-	
(7) 一時借入金						-	
(8) 未払金及び未払費用						1,256,610	
(9) 前受金及び前受収益						-	
3 繰延収益						1,574,061	
(1) 長期前受金						2,519,959	
(2) 長期前受金収益化累計額()						945,898	
資本合計						2,971,731	
1 資本金						4,254,000	
2 剰余金						-1,282,269	
(1) 資本金剰余金						942,467	
(2) 利益剰余金						-2,224,736	
負債・資本合計						20,867,796	
不良債務						-	
実質資金不足額						-	
資本不足額()						-	
資本不足額(繰延収益控除後)()						-	
備考							

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名		三重県		特殊診療機能欄		ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療	
				市町村・組合名		松阪市		指定病院の状況欄		救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院	
				病院名		松阪市民病院				地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院	
施設及び業務概況等				病床利用率・平均在院日数（％・日）							
法適用区分		当然財務	特殊診療機能	透 力	区 分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度		
病院区分		一般病院	不採算地区病院	非該当	一 般	326	89.1	88.8	85.7		
建物面積		24,379 m ²	指定病院の状況	救 臨 感 へ 災 地 輪	療 養	-	-	-	-		
診療科数		25	看護配置	7：1	結 核	-	-	-	-		
許可公営企業			経営形態	直営	精 神	-	-	-	-		
DPC対象病院		対象	類似区分	300床以上～400床未満	感 染 症	2	-	-	-		
					計	328	88.6	88.3	85.2		
					平均在院日数（一般病床のみ）		13.8	13.7	13.7		
損 益 計 算 書（千円・％）										貸 借 対 照 表（千円・％）	
区 分				決 算 額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	区 分		決 算 額	
総 収 益				10,804,380				資 産 合 計		10,722,557	
1 経 常 収 益				10,804,380				1 固 定 資 産		6,996,228	
(1) 医 業 収 益				10,105,382				(1) 有 形 固 定 資 産		6,611,668	
入 院 収 益				5,871,052				(2) 無 形 固 定 資 産		82,580	
外 来 収 益				4,011,862				(3) 投 資 そ の 他 の 資 産		301,980	
診 療 収 入 計				9,882,914				2 流 動 資 産		3,726,329	
その他医業収益				222,468				(1) 現 金 及 び 預 金		1,928,027	
(うち他会計負担金)				70,289				(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益		1,685,843	
(2) 医 業 外 収 益				698,998				(3) 貸 倒 引 当 金 ()		5,820	
(うち国・都道府県補助金)				8,446				(4) 貯 蔵 品		111,342	
(うち他会計補助・負担金)				351,131				3 繰 延 資 産		-	
(うち長期前受金戻入)				252,037				負 債 合 計		8,672,479	
(うち資本費繰入収益)				-				1 固 定 負 債		4,362,622	
(3) 特 別 利 益				-				(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		2,950,426	
(うち他会計繰入金)				-				(2) そ の 他 の 企 業 債		-	
総 費 用				10,716,132				(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)		-	
2 経 常 費 用				10,670,334				(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-	
(1) 医 業 費 用				10,027,270				(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金		-	
職 員 給 与 費				4,642,630	45.9	55.7	57.0	(6) 引 当 金		1,373,116	
材 料 費				3,618,955	35.8	24.7	24.5	(7) リ ー ス 債 務		39,080	
(うち薬品費)				2,683,479	26.6	13.3	12.7	2 流 動 負 債		1,736,204	
(うち薬品費以外の医薬材料費)				834,054	8.3	11.0	11.3	(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		751,982	
減 価 償 却 費				507,307	5.0	9.0	9.3	(2) そ の 他 の 企 業 債		-	
経 費				1,170,090	11.6	23.3	22.1	(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-	
(うち委託料)				666,053	6.6	11.5	11.1	(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金		-	
研 究 研 修 費				49,474				(5) 引 当 金		232,027	
資 産 減 耗 費				38,814				(6) リ ー ス 債 務		16,331	
(2) 医 業 外 費 用				643,064				(7) 一 時 借 入 金		-	
(うち支払利息)				115,944	1.1	1.4	1.4	(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用		708,891	
(3) 特 別 損 失				45,798				(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益		-	
損 益	経 常 損 益			134,046				3 繰 延 収 益		2,573,653	
	純 損 益			88,248				(1) 長 期 前 受 金		6,603,573	
累 積 欠 損 金				3,906,580				(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()		4,029,920	
経 常 収 支 比 率				101.3		97.7	96.4	資 本 合 計		2,050,078	
医 業 収 支 比 率				100.8		88.1	88.1	1 資 本 金		5,937,816	
他会計繰入金対経常収益比率				3.9		12.3	11.5	2 剰 余 金		-3,887,738	
他会計繰入金対医業収益比率				4.2		14.5	13.3	(1) 資 本 剰 余 金		18,842	
他会計繰入金対総収益比率				3.9		12.4	11.5	(2) 利 益 剰 余 金		-3,906,580	
実 質 収 益 対 経 常 費 用 比 率				97.3		85.7	85.3	負 債 ・ 資 本 合 計		10,722,557	
								不 良 債 務		-	
								実 質 資 金 不 足 額		-	
								資 本 不 足 額 ()		-	
								資本不足額（繰延収益控除後） ()		-	
								備 考			
備考： 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。											

設 立 団 体 の 状 況		
人 口 (人)	163,863	
決 算 規 模 (千円)	72,734,889	
標 準 財 政 規 模 (千円)	41,831,743	
財 政 力 指 数	0.60	
経 常 収 支 比 率 (％)	86.0	
健全化 判断比率	実 質 赤 字 比 率 (％)	-
	連結実質赤字比率 (％)	
	実 質 公 債 費 比 率 (％)	3.1
	将 来 負 担 比 率 (％)	-
修 正 医 業 収 支 の 状 況		
修 正 医 業 収 支 比 率 (％)	100.1	
修 正 医 業 収 益 (千円)	10,035,093	
他 会 計 か ら の 繰 入 状 況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	507,757	421,420
資 本 勘 定 繰 入	481,730	461,781
計	989,487	883,201
不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不良債務比率 (％)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-
資 金 不 足 等 の 状 況		
累 積 欠 損 金 比 率 (％)	38.7	
健全化法上の資金不足額 (千円)	-	
健全化法上の資金不足比率 (％)	-	
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-	
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (％)	-	
備考： ・修正医業収益とは、医業収益から その他医業収益のうちの他会計負担金を 除いたもので、修正医業収支比率とは、 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、 「健全化法上の資金不足額」、 「健全化法上の資金不足比率」、 「地財法上の資金不足額」、 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で 算出している。 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の 財政構造の弾力性を判断するための指標で、 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に 支出される経費(経常的経費)に充当された 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、 減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に 占める割合をいう。		

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名		三重県		特殊診療機能欄 指定病院の状況欄						ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院					
				市町村・組合名		桑名市													
				病院名		桑名市民病院													
施設及び業務概況等																			
法適用区分				特殊診療機能															
病院区分				不採算地区病院															
建物面積		- m ²		指定病院の状況															
診療科数		-		看護配置															
許可公営企業				経営形態		直営													
D P C 対象病院		-		類似区分		200床以上～300床未満													
損益計算書												(千円・％)							
区分				決算額		費用 医業収益		全国平均		類似平均									
総収益				299															
1 経常収益				299															
(1) 医業収益				-															
入院収益				-															
外来収益				-															
診療収入計				-															
その他医業収益				-															
(うち他会計負担金)				-															
(2) 医業外収益				299															
(うち国・都道府県補助金)				-															
(うち他会計補助・負担金)				-															
(うち長期前受金戻入)				-															
(うち資本費繰入収益)				-															
(3) 特別利益				-															
(うち他会計繰入金)				-															
総費用				299															
2 経常費用				299															
(1) 医業費用				-															
職員給与費				-		-		55.7		59.8									
材料費				-		-		24.7		19.0									
(うち薬品費)				-		-		13.3		9.5									
(うち薬品費以外の医薬材料費)				-		-		11.0		9.2									
減価償却費				-		-		9.0		9.9									
経費				-		-		23.3		27.7									
(うち委託料)				-		-		11.5		12.4									
研究研修費				-															
資産減耗費				-															
(2) 医業外費用				299															
(うち支払利息)				299		-		1.4		1.5									
(3) 特別損失				-															
損益	経常損益			-															
	純損益			-															
累積欠損金				-															
経常収支比率				100.0				97.7		96.3									
医業収支比率				-				88.1		85.5									
他会計繰入金対経常収益比率				-				12.3		13.3									
他会計繰入金対医業収益比率				-				14.5		15.9									
他会計繰入金対総収益比率				-				12.4		13.4									
実質収益対経常費用比率				100.0				85.7		83.5									
備考：																			
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。																			

貸借対照表						(千円・％)	
区分						決算額	
資産合計						-	
1 固定資産						-	
(1) 有形固定資産						-	
(2) 無形固定資産						-	
(3) 投資その他の資産						-	
2 流動資産						-	
(1) 現金及び預金						-	
(2) 未収金及び未収収益						-	
(3) 貸倒引当金()						-	
(4) 貯蔵品						-	
3 繰延資産						-	
負債合計						-	
1 固定負債						-	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債						-	
(2) その他の企業債						-	
(3) 再建債(特例債含む)						-	
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金						-	
(5) その他の長期借入金						-	
(6) 引当金						-	
(7) リース債務						-	
2 流動負債						-	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債						-	
(2) その他の企業債						-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金						-	
(4) その他の長期借入金						-	
(5) 引当金						-	
(6) リース債務						-	
(7) 一時借入金						-	
(8) 未払金及び未払費用						-	
(9) 前受金及び前受収益						-	
3 繰延収益						-	
(1) 長期前受金						-	
(2) 長期前受金収益化累計額()						-	
資本合計						-	
1 資本金						-	
2 剰余金						-	
(1) 資本金剰余金						-	
(2) 利益剰余金						-	
負債・資本合計						-	
不良債務						-	
実質資金不足額						-	
資本不足額()						-	
資本不足額(繰延収益控除後)()						-	
備考							

設立団体の状況		
人口(人)	140,303	
決算規模(千円)	52,316,909	
標準財政規模(千円)	30,337,010	
財政力指数	0.85	
経常収支比率(％)	93.0	
健全化 判断比率	実質赤字比率(％)	-
	連結実質赤字比率(％)	-
	実質公債費比率(％)	8.8
	将来負担比率(％)	64.7
修正医業収支の状況		
修正医業収支比率(％)	-	
修正医業収益(千円)	-	
他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-
不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-
資金不足等の状況		
累積欠損金比率(％)	-	
健全化法上の資金不足額(千円)	-	
健全化法上の資金不足比率(％)	-	
地財法上の資金不足額(千円)	-	
地財法上の資金不足比率(％)	-	
備考：		
・修正医業収益とは、医業収益から その他医業収益のうちの他会計負担金を 除いたもので、修正医業収支比率とは、 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。		
・「不良債務額」、「不良債務比率」、 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、 「健全化法上の資金不足額」、 「健全化法上の資金不足比率」、 「地財法上の資金不足額」、 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で 算出している。		
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の 財政構造の弾力性を判断するための指標で、 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に 支出される経費(経常的経費)に充当された 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、 減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に 占める割合をいう。		

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名		三重県	
				市町村・組合名		大台町	
				病院名		報徳病院	
施設及び業務概況等							
法適用区分			特殊診療機能				
病院区分			不採算地区病院				
建物面積		- m ²	指定病院の状況				
診療科数		-	看護配置				
許可公営企業			経営形態		直営		
D P C対象病院		-	類似区分		50床未満		

病床利用率・平均在院日数（％・日）				
区 分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

貸借対照表（千円・％）				
区 分			決 算 額	
資産合計			-	
1 固定資産			-	
(1)有形固定資産			-	
(2)無形固定資産			-	
(3)投資その他の資産			-	
2 流動資産			-	
(1)現金及び預金			-	
(2)未収金及び未収収益			-	
(3)貸倒引当金（ ）			-	
(4)貯蔵品			-	
3 繰延資産			-	
負債合計			-	
1 固定負債			-	
(1)建設改良費等の財源に充てるための企業債			-	
(2)その他の企業債			-	
(3)再建債（特例債含む）			-	
(4)建設改良費等の財源に充てるための長期借入金			-	
(5)その他の長期借入金			-	
(6)引当金			-	
(7)リース債務			-	
2 流動負債			-	
(1)建設改良費等の財源に充てるための企業債			-	
(2)その他の企業債			-	
(3)建設改良費等の財源に充てるための長期借入金			-	
(4)その他の長期借入金			-	
(5)引当金			-	
(6)リース債務			-	
(7)一時借入金			-	
(8)未払金及び未払費用			-	
(9)前受金及び前受収益			-	
3 繰延収益			-	
(1)長期前受金			-	
(2)長期前受金収益化累計額（ ）			-	
資本合計			-	
1 資本金			-	
2 剰余金			-	
(1)資本金剰余金			-	
(2)利益剰余金			-	
負債・資本合計			-	
不良債務			-	
実質資金不足額			-	
資本不足額（ ）			-	
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）			-	
備考				

設立団体の状況		
人口(人)	9,557	
決算規模(千円)	6,818,246	
標準財政規模(千円)	4,740,644	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(％)	91.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(％)	-
	連結実質赤字比率(％)	
	実質公債費比率(％)	9.2
	将来負担比率(％)	38.2

修正医業収支の状況		
修正医業収支比率(％)	-	
修正医業収益(千円)	-	

他会計からの繰入状況(千円)		
区 分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	829	1,321
資本勘定繰入	5,300	8,856
計	6,129	10,177

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況		
累積欠損金比率(％)	-	
健全化法上の資金不足額(千円)	-	
健全化法上の資金不足比率(％)	-	
地財法上の資金不足額(千円)	-	
地財法上の資金不足比率(％)	-	

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に
占める割合をいう。

備考： 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。					
---	--	--	--	--	--

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名		三重県		特殊診療機能欄		ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療		
				市町村・組合名		紀南病院組合		指定病院の状況欄		救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院		
				病院名		紀南病院		地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院				
施設及び業務概況等						病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
法適用区分		当然財務		特殊診療機能		ド透訓		区 分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
病院区分		一般病院		不採算地区病院		非該当		一 般	200	71.8	85.0	83.9
建物面積		22,675 m ²		指定病院の状況		救臨感へ災地輪		療 養	40	76.9	79.9	83.6
診療科数		16		看護配置		10：1		結 核	-	-	-	-
許可公営企業				経営形態		直営		精 神	-	-	-	-
DPC対象病院		対象		類似区分		200床以上～300床未満		感 染 症	4	-	-	-
								計	244	71.4	82.8	82.5
								平均在院日数(一般病床のみ)		14.8	16.1	14.3
損益計算書 (千円・％)												
区 分			決 算 額		費用 医業収益		全国平均		類似平均			
総 収 益			4,459,074									
1 経 常 収 益			4,457,636									
(1) 医 業 収 益			3,504,152									
入 院 収 益			2,360,500									
外 来 収 益			930,358									
診 療 収 入 計			3,290,858									
そ の 他 医 業 収 益			213,294									
(うち他会計負担金)			103,596									
(2) 医 業 外 収 益			953,484									
(うち国・都道府県補助金)			13,127									
(うち他会計補助・負担金)			165,658									
(うち長期前受金戻入)			204,527									
(うち資本費繰入収益)			-									
(3) 特 別 利 益			1,438									
(うち他会計繰入金)			-									
総 費 用			4,830,816									
2 経 常 費 用			4,830,816									
(1) 医 業 費 用			4,114,991									
職 員 給 与 費			2,217,701		63.3		55.7		59.8			
材 料 費			583,477		16.7		24.7		19.0			
(うち薬品費)			282,083		8.0		13.3		9.5			
(うち薬品費以外の医薬材料費)			288,712		8.2		11.0		9.2			
減 価 償 却 費			302,961		8.6		9.0		9.9			
経 費			965,040		27.5		23.3		27.7			
(うち委託料)			324,673		9.3		11.5		12.4			
研 究 研 修 費			11,470									
資 産 減 耗 費			34,342									
(2) 医 業 外 費 用			715,825									
(うち支払利息)			38,538		1.1		1.4		1.5			
(3) 特 別 損 失			-									
損 益	経 常 損 益		-373,180									
	純 損 益		-371,742									
累 積 欠 損 金			-									
経 常 収 支 比 率			92.3				97.7		96.3			
医 業 収 支 比 率			85.2				88.1		85.5			
他会計繰入金対経常収益比率			6.0				12.3		13.3			
他会計繰入金対医業収益比率			7.7				14.5		15.9			
他会計繰入金対総収益比率			6.0				12.4		13.4			
実質収益対経常費用比率			86.7				85.7		83.5			
備考： 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。												

貸借対照表 (千円・％)			
区 分			決 算 額
資 産 合 計			8,391,851
1 固 定 資 産			6,420,442
(1) 有形固定資産			6,193,652
(2) 無形固定資産			547
(3) 投資その他の資産			226,243
2 流 動 資 産			1,971,409
(1) 現金及び預金			1,367,632
(2) 未収金及び未収収益			607,538
(3) 貸倒引当金()			12,146
(4) 貯 蔵 品			8,385
3 繰 延 資 産			-
負 債 合 計			6,178,531
1 固 定 負 債			3,365,282
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債			3,365,282
(2) その他の企業債			-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)			-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金			-
(5) その他の長期借入金			-
(6) 引 当 金			-
(7) リ ー ス 債 務			-
2 流 動 負 債			964,629
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債			306,795
(2) その他の企業債			-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金			-
(4) その他の長期借入金			-
(5) 引 当 金			181,186
(6) リ ー ス 債 務			-
(7) 一 時 借 入 金			-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用			461,161
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益			-
3 繰 延 収 益			1,848,620
(1) 長 期 前 受 金			5,364,716
(2) 長期前受金収益化累計額()			3,516,096
資 本 合 計			2,213,320
1 資 本 金			906,776
2 剰 余 金			1,306,544
(1) 資 本 剰 余 金			133,674
(2) 利 益 剰 余 金			1,172,870
負 債 ・ 資 本 合 計			8,391,851
不 良 債 務			-
実 質 資 金 不 足 額			-
資 本 不 足 額 ()			-
資本不足額(繰延収益控除後) ()			-
備 考			

設立団体の状況		
人 口 (人)	-	
決 算 規 模 (千円)	-	
標 準 財 政 規 模 (千円)	-	
財 政 力 指 数	-	
経 常 収 支 比 率 (%)	-	
健全化 判断比率	実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実 質 公 債 費 比 率 (%)	-
	将 来 負 担 比 率 (%)	-
修正医業収支の状況		
修正医業収支比率 (%)	82.6	
修正医業収益 (千円)	3,400,556	
他会計からの繰入状況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	323,222	269,254
資 本 勘 定 繰 入	137,846	127,419
計	461,068	396,673
不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-
資金不足等の状況		
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	-	
健全化法上の資金不足額 (千円)	-	
健全化法上の資金不足比率 (%)	-	
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-	
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-	
備考： ・修正医業収益とは、医業収益から その他医業収益のうちの他会計負担金を 除いたもので、修正医業収支比率とは、 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、 「健全化法上の資金不足額」、 「健全化法上の資金不足比率」、 「地財法上の資金不足額」、 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で 算出している。 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の 財政構造の弾力性を判断するための指標で、 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に 支出される経費(経常的経費)に充当された 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、 減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に 占める割合をいう。		